

概要

- 貢献 : 任意の学習器のハイパーパラメタの効率的チューニング
- 実験 : SVM, ロジスティック回帰で有用性を確認

提案手法 : BO-AL

- **ベイズ的最適化(BO)** : ハイパーパラメタの逐次探索の効率化
- **能動学習(AL)** : ラベリングコストの高い設定に対し, 訓練データを選別して学習
- **BO-AL**: BO と AL を交互に行う

→ 少数の訓練データで効率的にパラメタを逐次探索可能に